

海抜マップ【津田】

凡例

- 避難所
- 広域避難場所

海抜（海面からの高さ）

- 1m未満
- 1～2m未満
- 2～3m未満
- 3～4m未満
- 4～5m未満
- 5～40m未満の平野部
- 海抜5mライン

高速道路

国道・県道

JR高徳線

※ここから北側は右図の【津田北部】に記載

表示範囲

志度東

志度西

津田

1:10,000

0 100 200 300 400 500 m

津田北部

津田公民館北山分館

1:10,000

0 100 200 300 m

海抜マップについて

平成23年3月の東日本大震災では、これまでの想定を大きく超える津波が発生し、多くの被害が発生しました。

また、平成16年には、さぬき市でも高潮による住宅の床上浸水などの被害が発生しました。

このようなことから、住民の皆さん自身が自宅や周辺の高さ（海抜）を知り、津波や高潮からの避難行動や防災対策に活用していただけるように「海抜マップ」を作成しました。

このマップの見方

海抜4m未満の地域は、津波からの避難が必要なエリアとして**赤色** **紫色**で表しています。

海抜4～5m未満の地域は、津波に注意が必要なエリアとして**黄色**で表しています。

海抜5m以上の地域は、津波のおそれ極めて低いエリアとして**緑色**で表しています。

最新の被害想定※において、さぬき市沿岸では最大津波高5mが想定されています。

また、地震発生時には津波以外にも、土砂災害、液状化などの様々な災害が発生するおそれがあるため、注意が必要です。

※南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告） 平成24年8月29日
地図上の海抜高さは、平成22年5月時点のものです。

さぬき市 総務課／平成25年1月作成

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承諾を経て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第230号)